

平成 17 年 2 月 3 日

応用物理学会北海道支部
会員各位

応用物理学会北海道支部

講演会のお知らせ

下記講演会を開催いたしますので、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

演題：シンクロトロン光を用いた X 線異常分散効果の利用

講師：副島雄児 氏

（九州大学高等教育総合開発研究センター 教授）

日時：平成 17 年 2 月 17 日（木） 10:00～11:30

場所：北海道大学工学部物理工学系大会議室（A-1-17）

後援：応用物理学会北海道支部

講演の要旨

理学・工学など幅広い分野での物性研究にとって、シンクロトロン光の利用は非常に身近なものとなった。既に測定法とデータ解析法が確立されている EXAFS 測定における X 線異常分散効果の利用に加え、単結晶構造解析をはじめ散乱実験への様々な応用はこの 10 年間に急速に浸透してきた感がある。講演では、X 線異常分散法を利用したこれまでの構造解析の成果を紹介しながら、何がどのように分かるのかを検討する。

また、佐賀県立九州シンクロトロン研究施設の建設状況を紹介します。X 線異常分散効果利用の今後について展望する。

世話人 郷原 一寿

北海道大学大学院 工学研究科 量子物理工学専攻

電話：011-706-6636 gohara@eng.hokudai.ac.jp